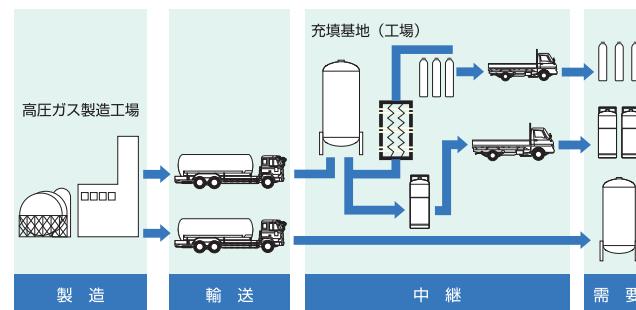




INDUSTRIAL GAS 産業用ガス

イワタニグループ創業の商品として、いつの時代も先頭に立って可能性を追求してきたガス。酸素ガス・窒素ガス・アルゴンガスなど高度な空気分離技術で作る各種エアガスを、ニーズによって気体・液体・低温状態などにして安定供給を続け、さらに水素・炭酸・ヘリウムといった、強力なメーカー・ポジションを有するイワタニグループの産業用ガス群の事業領域を日々拡大しつづけております。コールドチェーンに欠かせないドライアイスをはじめ、医療分野の一役を担う医療用ガス、クリーンエネルギーのLPガス、建設工事現場にお届けする現場工事用ガス、ガス置換業務など、事業の進化に伴って、今やその対象は世界のさまざまな地域へと広がっています。あらゆるニーズに応えるとともに地球環境との調和を考えた、付加価値の高い多種多様のガスをお届けします。

「貯蔵・供給設備」を駆使してキメこまかくユーザーに対応。



INDUSTRIAL GAS 酸素・窒素・アルゴン・水素・ヘリウム



DRY ICE 炭酸ガス・ドライアイス

さまざまな産業のニーズに欠くことのできない空気分離ガス。液化した空気から沸点の差を利用して取り出す酸素、窒素、アルゴンは、半導体の製造や医療をはじめ、さまざまな分野に広く使用されています。イワタニグループはエアセパレートガスの生産から供給に至るまで、安全、安定、安心を合言葉に全国規模での供給体制を確立しています。イワタニグループは日本の水素技術のパイオニアとして、1958年から「液化水素」の可能性にいち早く着目し、その開発と普及に努めてきました。2006年に大阪府堺市に液化水素とセパレートガスの製造を目的とした「ハイドロエッジ」を、2009年には千葉県市原市に東日本初の液化水素製造プラントを立ち上げ、2013年には山口県周南市に国内3ヶ所目の液化水素製造プラントを竣工しました。またヘリウムについては、2013年からカタールで生産されるヘリウムのうち、年間800万m³の直接輸入権益を取得し、大阪市住之江区に国内最大級の供給拠点「大阪ヘリウムセンター」を設立、需要の拡大が続くヘリウムの安定かつ効率的な供給を実現しています。

炭酸ガスのパイオニアとして、早くからその優れた冷却物性に着目。中でも冷却能力に優れた-78.9℃の固体ドライアイスは、今やコールドチェーンには欠かせない存在です。製造・流通・保存・研究等、さまざまな用途に幅広く利用され、今後ますます需要の拡大が見込まれています。

一般的な「角ドライアイス」は、ブロック状の大型ドライアイスをご希望のサイズに合わせてカットお届けします。「ビーズドライ」は、直径6~8mm、長さ10~25mmのビーズ状にカットしたイワタニ独自開発の新しいタイプのドライアイス。ムラのない冷却で品質管理が容易で、小さなビーズだから商品を傷つけることがなく、アイスクリームをはじめ温度に敏感な生菓子や生鮮食品などの品質保持に最適です。専用保冷配達容器でお届けできるので輸送コストも大幅に低減。さらにセルフサービスでお客様がドライアイスをお持ち帰りできるため、食品スーパーでの冷凍食品・アイスクリームなどの用途に市場が広がっています。「スノードライアイス」は、必要なときに必要な量が簡単に作れる-78.9℃の強力な速攻冷却材で、食品の急速冷凍や冷却輸送に、食品の鮮度や品質を保つ経済的な冷却法として注目されています。



MEDICAL GAS 医療用ガス



CONSTRUCTION WORK GAS 現場工事用ガス

人が生きていく上で欠かすことのできない医療の分野。この領域でガスの果たす役割はますます増加しています。生命維持のための酸素ガス、不活性ガスとして多用途の窒素ガス、MRIに必要な液体ヘリウム、クリーンな人工空気や滅菌ガスなどさまざまなガスを提供しています。少子化・高齢化社会への対応を含め、大きく変化する医療環境。私たちは、各種医療ガスをはじめ医療関連機器の取り扱いを通して大規模医療機関から在宅医療分野までを幅広くカバーしています。

建設工事の短期、長期いずれの現場においてもニーズに応じて柔軟に対応。一般的の建設工事はもとより、プラント工事からLNG貯蔵タンク工事、発電プラント工事、トンネル・ダム工事まで、さまざまな現場のニーズに総合力で応えます。配管に必要な溶接用ガスやバックシールド用ガスから気密検査用ガス、昇圧用ガス、緊急遮断用ガス、アルカリ中和用ガスなど、あらゆる建設工事の現場に必要な多種多様なガスを、ご指定の場所にお届けします。また溶材関連商品も同時にお届けいたします。また、新しく開発された水素をベースとした「ハイドロカット」は、アセチレンに替わる安全で環境にやさしい溶断ガスです。

